

取扱説明書

フィンガースイッチ (AYL-FCP025)
 ロングスイッチ (AYL-FCP026)
 ハーフスイッチ (AYL-FCP027)

名称	フィンガースイッチ	ロングスイッチ	ハーフスイッチ
外観			
大きさ	27×22×11mm	60×26×8mm	27×26×8mm
重さ(ケーブル含む)	17g	25g	15g
ケーブル長さ	約1.0m		
出力インターフェース	φ3.5ミニプラグ(モノラル)		
動作圧	約160g	約25g	約10g

【ご注意】

- 本製品は命に関わる用途には使えません。
 ナースコール等命に関わる機器には絶対に接続しないでください。
- 入力スイッチは個体差があり、多少の使用感の差があります。ご了承ください。
- 破損の恐れがあるので分解や改造等は絶対に行わないでください。
- 使用中に異常を感じた場合はすぐに使用をやめて、他の機器との接続を外し、弊社までご連絡願います。
- 本取扱説明書の指示以外の使用は事故の原因となります。絶対におやめください。
- 本書中の図は一部を省略したり抽象化した表現になっているものがあります。
- 本製品の仕様は予告なしに変更する場合があります。
- 本書の全部または一部を無断で転載複製することを禁止します。

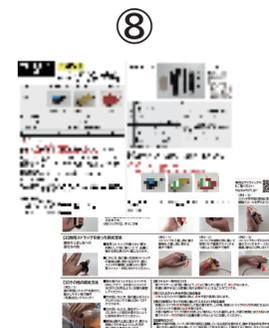
【返品、交換、不具合について】

- お客様のご都合による返品はお受けできません。保証期間内でも故意の破損、お客様による「分解、改造、修理」等による不具合については保証期間内でも有償の修理(または新品交換)となる場合があります。

【製造・販売元】

アクセスエール株式会社
 〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町6-22-301
 TEL:072-646-7260 / FAX:072-626-1113
 E-mail:info@accessyell.co.jp

【付属品について】



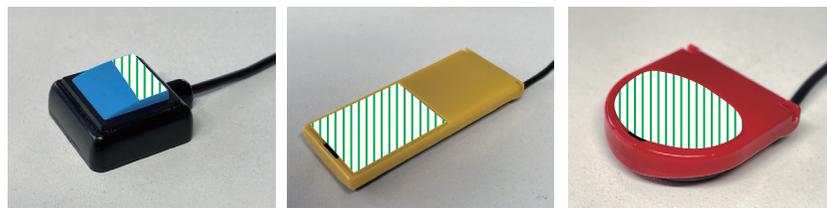
①	木管	手に握って操作するときに使います
②	木管用バンド	木管に通して手の甲などに固定します
③	指用ストラップ	指に巻いて入力スイッチを固定します
④	面ファスナーシール(長方形、硬)	入力スイッチを固定する際に使います 具体的な使い方は裏面の操作事例集をご覧ください ※⑥ ⑦はフィンガースイッチ、 ハーフスイッチのみに付属
⑤	面ファスナーシール(長方形、柔)	
⑥	面ファスナーシール(丸、硬)	
⑦	面ファスナーシール(丸、柔)	
⑧	取扱説明書/操作事例集	本書

(ご注意)

- 固定方法が決定したら、柔らかい素材等で改めて簡単に固定できる方法もご検討ください。
- 一度貼り付けた面ファスナーをはがす場合は、入力スイッチを破損しないよう、慎重にはがしてください。

【お願い】

各入力スイッチは”てこの原理”で動作します。
 力を入れやすい下図の斜線部を押すようにしてください。



【保証書】

品名 フィンガースイッチ(AYL-FCP025)/ロングスイッチ(AYL-FCP026)/ハーフスイッチ(AYL-FCP027)
 保証期間 お買い上げ日 202 年 月 日より1年

販売代理店印

操作事例集

- できるだけ安定した動きが見られる体の部位、動作を利用してください
- 操作する部位に簡単に固定できるように下記の例を参考に工夫してください
- 写真にある操作は一例であり、いずれのスイッチでも同様の持ち方が可能です

その他の適合事例はマイスイッチのホームページもご覧ください
<https://myswitch.jp/>



【1】木管を使った固定方法

木管への面ファスナーと木管用バンドの取付例



- 木管の穴に木管用バンドを通し、手に巻き付けることで木管がずれず、安定した操作ができます。
- 木管は手の大きさや握りやすさに応じて異なる太さのものを使って大丈夫です。
(例)ラップの芯、すりこぎ棒

(例1-1)
動かしやすい指を曲げる動きで操作



(例1-2)
4本の指全体を曲げる動きで操作



(例1-3)
スイッチを木管の断面に貼付け、親指でコールを押すように操作



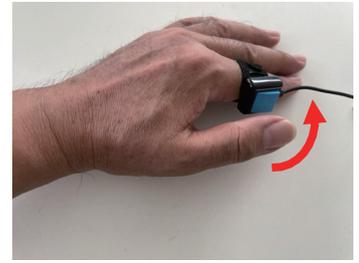
【2】指用ストラップを使った固定方法

親指や人差し指への取付方の例

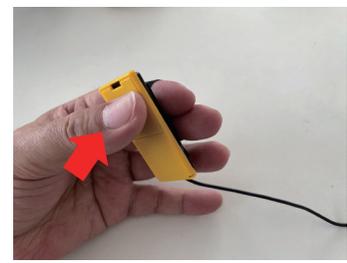


- 指用ストラップの柔らかい面を内側にして指に巻くことで、皮膚に触れる側は柔らかい面になります。
- このとき、指に巻いた指用ストラップの表面は硬い側になるので、逆に、スイッチの裏面には柔らかい面の面ファスナーを貼り付けてください。

(例2-1)
ストラップを人差し指に巻き親指を人差し指に寄せる動きで操作



(例2-2)
ストラップを複数の指に巻いて安定させて親指でスイッチをつまむような動きで操作



(例2-3)
ストラップをいずれかの指に巻きスイッチをテーブルや腹部、膝などに押し当てて操作



【3】その他の固定方法

(例3-1)
箱の側面にスイッチを貼付け、動かしやすい指で操作
(写真はロングスイッチ)



- 指を曲げようとするときスイッチをONにできて、力を抜くとスイッチをOFFに出来るように位置を調整してください。
- 力を抜いたとき、指の重みがスイッチにのらないので楽にON/OFFができます。
- 力を抜いたとき、指先がシーツ等にあたって抵抗を受けないように指先を浮かせてください。
- 親指は箱の上面に置かず、奥から側面にそわせるようにした方が楽に押せる場合があります。

【面ファスナー取付のコツ】

面ファスナーには「硬い面(以下、**硬**)」と「柔らかい面(以下、**柔**)」があります。快適に操作するには皮膚に触れる側を「**柔**」にすることがコツです。

【例①】入力スイッチを木管に貼る場合

硬を入力スイッチの裏面に貼り、**柔**を木管の表面に貼ります。

【例②】指用ストラップを指に巻いて入力スイッチ貼る場合

指用ストラップの**柔**を内側にして指に巻きます。この時、指用ストラップの**硬**が外側になるので、入力スイッチの裏面には**柔**を貼ります。木管と指用ストラップの両方を試したい場合もこちらを選択します。木管の表面には**硬**を貼りますが、面ファスナーの**硬**の部分で皮膚を傷つけないように注意してください。

【設置時のコツ】

■動かす指が布団、シーツ、体の他の部位に接触していると抵抗を受けます。動かす指全体を浮かせるか、滑りやすい素材の布を敷いた上に指を置いて抵抗を減らして操作すると動かしやすくなります。